

こたえ 「夜」を 書こう

きそ
基礎 ⑫

	た	夜
	。	空
		に
		花
		火
		が
		上
		が
		っ

3

「夜」をつかって、文を作ろう。

夜	夜
今	今
夜	夜
夜	夜
空	空
空	空

よる

こんや

よぞら

★夜空

「夜空を見る。」

★今夜

「今夜は星が見える。」

★夜

「夜になる。」

夜中

「夜中におきる。」

夜明け

「夜明けの空。」

2

ことばと れい文を 読もう。★の ことばを なぞって、書こう。

夜
夜
夜
夜
夜
夜

1	一
2	一
3	ナ
4	イ
5	ナ
6	ナ
7	ナ
8	ナ

1

書きじゆんを たしかめて、5回 書こう。

夜

8画

いみ くん おん
日が よ・よる や

しずんでから 朝までの あいだ。よる。

おうちの方へ

- 「夜」は8画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。